様式第2号

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

592　　令和　７年　6月　5日現在

①	ふりがな 氏名	いわた　ゆう 岩田　祐
④ 所属先	所属先名称	株式会社　野生動物保護管理事務所　広島事業所
	役職名	主任研究員
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☑ 全国　☐ 北海道　☐ 東北　☐ 関東　☐ 北陸　☐ 東海 ☐ 近畿　☐ 中国　☐ 四国　☐ 九州　☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☑ 狩猟免許　（ 銃：取得年 R２年　、　わな： R２年 ） ☑ 鳥獣プロデータバンク　☐ 鳥獣保護管理プランナー　☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター　☑ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（　　）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（　　）

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

592　　令和　７年　6月　5日現在

⑫活動実績	
活動期間	２０２２年～現在
地域	高知県
対策の種類 ※該当に✓を記入	☑ 捕獲手法　☑ 侵入防止技術　☑ 周辺環境整備　☑ 地域合意形成　☑ データに基づく計画立案 ☑ 野生動物管理（生息調査含む）　☑ ICT機器の活用（捕獲通知等）　☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（　　）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☑ シカ　☑ イノシシ　☑ サル　☑ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン　☐ アライグマ　☐ アナグマ ☐ カラス　☐ カモ　☐ ヒヨドリ　☐ スズメ　☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（　　）
活動の内容	防護から捕獲までの総合的な被害対策の普及・拡大を目的として、高知県内の地域住民に対して、効果的な被害対策の指導を実施している。具体的には、研修会や追い払いの講習会を通じて捕獲手法や侵入防止技術の習得支援、環境点検および環境整備の実施、生息調査や出没状況の把握による行動圏の可視化、大型囲いわな等を用いた計画的な捕獲の指導などを行っている。 また、地域住民が主体的に対策に関わるための意識醸成や、地域の合意形成に向けた支援も行い、サル対策を軸にしつつ、シカやイノシシ、クマにも共有可能な知見や技術の活用を図っている。